

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	26	家族の意向を介護計画に十分取り入れられていない状況にある。	・家族の意向を取り込んだ介護計画になるように書式の見直し等を実施し、協同で本人を支えていくような関係づくりを強化していく。	・面会時など介護記録を家族へ提示し、家族からも書いてもらう ・家族の希望や要望をその都度伺い、計画に反映させていく。	12ヶ月
2	3	地域からの協力を常日頃から頂いている。事業所から地域に貢献できることを考えていく必要がある。	・事業所から地域に貢献できることを考えて地域に提案していく。	・地区の子供見守り隊『北斗っこ見守り隊』に登録して、入居者が散歩のとき腕章をつけて歩く。また、地区の警察署と連携しながら、事業所に子供110番の場所として登録する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。